

さくぎ町民だより



発行 (一社) 作木町自治連合会

三次市作木町下作木905-2 文化センターさくぎ

TEL 0824-55-2115 FAX 0824-55-7010

メールアドレス bs.sakugi@pl.pionet.ne.jp



ホームページQR

3月号

災害への備えをしよう 作木町自主防災会支部の活動

昨今世界中で大きな自然

災害が発生しています。日本では1月に能登半島で巨大地震が発生し、災害の恐ろしさを感じるとともに、日ごろからの災害への備えを痛感します。

作木町においても、地震の被害が少ない地域との印象がありますが、地震などの自然災害は、いっどこで発生してもおかしくないと言われています。

作木町自主防災会においても、令和5年度は、町民の皆さんの防災意識を高める目的で8月に「防災講演会」を開催しました。講演会のまとめは昨年の町民だより9月号に掲載していますのであらためてご一読ください。

また、今年度も各支部において、地域が必要と思われる内容を決めて研修を行いました。

皆さん、防災は自分のことと受け止めて、日ごろから災害への備えをお願いします。

支部で行った研修

- 支部の防災組織担当の見直し
- 防災マップによる危険箇所の確認
- 地域避難場所の運営確認
- 防災士による講話（地震への備えについて）
- 炊き出し訓練
- 消火器を使った初期消火と通報訓練
- 災害の備えについて資料を使った学習
- 防災備品の見学と使い方の学習
- 安否確認の訓練



防災マップによる危険箇所の確認

各支部(自治区)へ防災用品を配付

作木町自主防災会では、地域避難場所で使用するために1月にLED強力灯を配付しました。

また3月には、3つの防災用品（屋外用カセットコンロとクーラーボックスと案内板）のいづれか1つを支部で選んでいただき配付します。

災害時の地域避難場所の運営に役立ててください。



案内板



屋外用カセットコンロ



クーラーボックス

元気いっぱい神楽を発表



2月11日(日)

みよし伝統文化・芸能フェスティバルが三次市民ホールきりりで開催され、市内の子どもたちが伝統芸能を発表しました。

作木町からは伊賀和志子ども神楽団が出演され、「塵倫」を発表されました。

いきかた講座

1月18日(木) 下作木構造改善センターで開催された常清サロンの中で「いきかた講座」を開催しました。

この講座は今年度3回目となり、19人の参加者は、作木診療所の佐古先生から、これからの生き方について「最後までどのように生きたいか、自分の生き方をまわりに伝えておく」とよい」という話を聞いた後、それぞれグループに分かれ、保健師や社協、地域包括支援センターの職員と、自分の最期を迎えるまでの生き方や大切にしたい事について考えるカードゲームをしました。最後はみんなが美味しいお茶をいただき、交流を楽しみました。いきかた講座を希望される方は、自治連(電話55-2115)へご連絡ください。



卒業おめでとうございます

3月7日(木) 作木中学校において、第77回卒業証書授与式が行われ、3年生10名が卒業しました。

卒業生のみなさん、おめでとうございます。これからそれぞれの進路で頑張ってください。

作木町内の卒業生のみなさん

- 桑名 晏寿さん(伊賀和志)
- 桑名 晃英さん(伊賀和志)
- 棧敷 陸さん(香淀)
- 志摩 萌花さん(下作木)
- 田中 湊さん(大山)
- 田部 紬稀さん(門田)
- 土井 一輝さん(西野)
- 堀江 真央さん(上作木)
- 山口 巧寛さん(森山)
- 山下 柗那さん(光守)



4年ぶりに地区の新年会

岡三沢区

新型コロナウイルスの影響でいろいろと不自由な生活となり、会合などが3年間開催できず、岡三沢区でも秋祭りの神楽や新年会などが中止となっていました。

この間に岡三沢区内の住民が減り、昨年の秋祭りを開催するか否か、開催すれば神社のしめ縄作りをどうするかなど少人数での話し合い、一度やめたら再開が難しくなるので、できるうちは続けようと決定したのが昨年春でした。

以後、元住人の応援もあり、市道草刈り後の焼き肉会、秋祭りでは賑やかに神楽が行われ、また、令和6年1月には4年ぶりの新年会が行われました。

新年会は少人数でしたが、岡三沢の過去と未来についての話題などで盛り上がり、次回の飲食会の予定も決まるなど有意義な会となりました。(上川 孝司)



とんど祭り

森山区

令和6年の年頭にあたり、森山区では恒例のとんど祭りを行いました。

当日は、天気もよく、例年のように新年会と一緒に、うかとの話もありましたが、今一度、インフルエンザやコロナなどを鑑みて実行はいたしませんでした。

しかしながら代わりとはなませんが、豚汁とぜんざいなどを中心に調理をしてもらい、当日、参加者の方々に食べてもらいました。



このとんど祭りは、区の皆さんが集まり、交流ができるとても良い行事だと思います。どうか、その日見た光景がいつまでも続くとともに、そしてみんなが元気な一年でありますように願っております。(田原 潤宗)

自治連からののお知らせ

大谷選手からグローブが届いたよ！

メジャーリーグで大活躍の大谷翔平選手から夢のいっぱい詰まった話題のグローブが1月中旬に作木小学校にも届きました。

児童たちは「野球しようぜ」の大谷選手のメッセージに応え、学年ごとに使用日を決めて使われるそうです。このグローブはとてもやわらかく、手を入れた時の感触がとても良いとのこととです。

児童たちの楽しみが増え、野球への思いがふくらむことでしょう。



元気サロンでございませ

1月から、作木福祉保健センターを会場に、「元気サロン」がスタートしました。このサロンは、地域ぐるみで、地域のみなさん自らが元気でいるために「週1回」「5人以上」が集まり「体操（三次市介護予防プログラム）」を続けていくものです。

1月9日に第1回目が行われ参加者は17人でした。市内のリハビリ専門職や地域包括支援センター職員、社協・市の担当者で構成する「元気サロン立上げ隊」から、「いつまでも元気でいよう」を合言葉に「体操」を続けていくことなどサロンの目的などの説明を聞いた後、30分程度の「体操」を習いました。今後は、定期的に体力測定やアンケートを行い、サロンでの成果の振り返りが行われます。

現在、「のびのびサロン」として、毎週火曜日午前10時から行っています。参加は自由ですので、興味をお

持ちの方はどうぞご参加ください。



集落支援員からのお知らせ

まちづくり交流会

1月20日（土）みよしまちづくりセンターで三次市住民自治組織連合会主催のまちづくり交流会が開催されました。

この交流会は世代を超えた交流とつながる場づくりとして、市内19の自治連合会が活動の紹介を行ないました。作木町においても今年度の活動の成果と課題について発表しました。

交流会の中では持続可能な地域社会総合研究所所長藤山浩さんの「三次市の将来にむけて人口・介護分析を踏まえて」と題した基調講演では、三次市は、各地域に住民自治組織の拠点があり、しかも、それぞれ職員を配置し地域づくりの取り組みが行われており、全国的にはめずらしい。また、こうした中山間地域には、持続可能性の高い再生可能な資源がたくさんある。特に、これからは未来へ引き継ぐまちづくりを進めていく必要があると話されました。

④介護の分析について、認定者率は男女とも高め（女性には特に70代後半、80代前半が高い）、認定者の平均介護度は男性が高め（特に60代後半、70代前半、90歳以上が高い）、女性が低め（特に70代前半、80代が低い）だそうです。

最後に、藤山さんからのアドバイスとして、人口の減少率が高くなりつつある作木町では、人口千人台を維持するためには、30代子連れ家族と20代前半男女と60代前半男女を、毎年各2.1組（約15人）を転入させる2.1と改善する見込みがあるそうです。

こうしたことから、今後は、特に20代や30代の若い世代の方からのご意見や提案を聞かせていただき、次世代につながる地域づくりに取り組むこと。さらに、定年後に、新たな集いの場や活躍の場づくりをさらに進めていくことが大切であると思われました。

（加藤 隆之）

次回の町民だよりは4月に発行します

町内一斉清掃と河川清掃にご協力をお願いします

日時 4月7日（日）
午前7時30分
から1時間程度

内容 各地域の道路清掃と河川清掃

主催 作木地区公衆衛生推進協議会
事務局 （一社）作木町自治連合会

回収するごみは次の3種類です

- 燃やせるごみ（白に緑字の袋）
- 燃やせないごみ（透明に赤字の袋）
- 埋め立て・有害ごみ（透明に茶色字の袋）

集合場所および、分別の細かい内容は、各自治区長から連絡があります。

河川清掃は足元に注意して作業を行ってください。

この事業については、作木地区公衆衛生推進協議会から、自治区へ活動費を支援します。

注意事項

※燃やせるごみの袋に空き缶やビンは入れないでください。

※ごみ袋の氏名欄にマジックで「一斉清掃」と必ずご記入ください。張り紙でも良いです。記入がなく、分別されていない場合は回収できません。

※今回は一斉清掃用の分別です。通常の分別方法と異なりますのでご注意ください。
※収集日に通常のごみが多いときは、次回の収集になる（こと）を「ご」承へください。



消防団作木方面隊 林野火災想定訓練

広島県 備北地区消防組合 作木消防から
「火災多発時季です」

この時季は、空気が乾燥し、風も強くなることから、火災が発生しやすい気象状況が続きます。屋外で火を取り扱う際には、気象状況に注意し、完全に火を消したことを確認してからその場を離れるようにしましょう。また、3月1日～7日までの間は、春の火災予防運動が実施されます。各家庭におかれましても火の取扱には十分注意していただきますようお願いいたします。

火災・救急の件数	◎火災と救急は119番
1月 火災0件・救急7件	三次消防署
2月 火災0件・救急3件	作木出張所

TEL55-3109



3月3日（日）唐香地区で実施されました。訓練は作木方面隊の隊員約40名が参加し、林野火災を想定した消火活動が行われました。

三次の住まいの相談室 **しんわホーム**

リフォーム・新築・増築	土地・建物の賃貸売買
給排水工事・電気設備工事	宅地造成・維持修繕

フリーダイヤル 0120-344-130

定休日 日曜日 営業時間 9:00 ~ 18:00